

合併1周年を迎えて

9月12日 新「古河市」は1歳になりました



新市の将来像『風格と希望に満ちた“いきいき古河”』を目指して昨年9月、旧3市町が対等合併し誕生した新「古河市」も、早いもので1周年を迎えました。

私は市長に就任以来、新市の草創期だからこそ、「市民の一体感の醸成と融和」をベースに、「新市発展の基盤づくり」に主眼を置き、今日まで市政を運営してまいりました。

市民の一体感の醸成には、何よりも市民が新市に対して共有意識を持つことが大切です。すなわち、新市の歴史や特性、魅力、可能性を市民が共有し、そのうえで市政に参画し、また、イベント等を通じて広く内外に新市の存在をアピールしていくことが肝心です。

先に実施した第1回花火大会も市民の一体感の醸成や新市のPRを図る絶好の機会と捉え、新市の一

大イベントとして全力で取り組んだ次第です。

幸い新市は、首都60キロ圏、国道4号線やJR宇都宮線が走る国土軸に位置するなど立地条件に恵まれ、また、商業・工業・農業と特色ある産業基盤に立脚し、さらに、足利時代の古河公方や江戸時代の八万石の城下町など、歴史の風情を感じる観光資源に恵まれた地域です。

現在、発展の基盤づくりとして、市民の参画を得て総合計画の策定や、一層の行財政改革に向けた取り組みに、鋭意取り組んでいるところです。

まだまだ、旧3市町間の事業調整や市民サービスの均衡など、合併後ならではの業務に追われ、新市が有している良質の地域資源を新しいまちづくりに十分に生かし切れてはいませんが、市民との協働のもと知恵と工夫により、子どもたちが誇れる素晴らしいまちづくりに邁進してまいります。

市民の皆様方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。合併1周年のごあいさつといたします。

古河市長 白戸 仲久

～写真で振り返るこの1年～



▲平成17年9月12日 開庁式 新しいまちづくりがスタートしました



▲平成17年9月26・27日 平成17年第1回臨時議会 新「古河市」最初の議会を開催しました



▲平成18年8月5日 第1回古河花火大会 16万人の観客で賑わい、新市の一体感を醸成しました

■新市発展の基盤づくりへの主な取り組み

- 1月 古河市行政改革推進委員会を発足
- 3月 総合計画市民アンケートを実施
- 3月 古河市行政改革大綱を策定
- 4月 古河市総合計画審議会を発足
- 5月 古河市民まちづくり委員会を発足

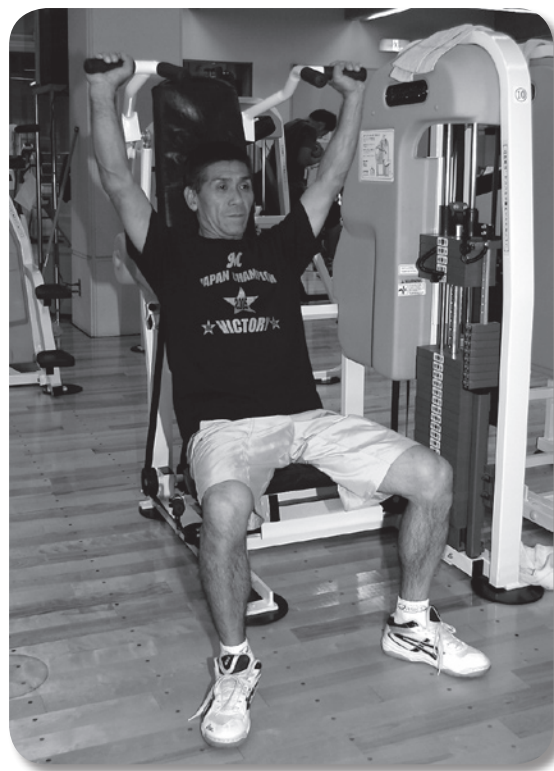


◀平成18年1月21日 新「古河市」誕生記念式典 新市の市章を発表しました（公募1026点から選定）

気軽に始める トレーニング & スイミング

「最近、体がなまってきたな」と感じていませんか？ 季節はまさにスポーツの秋。体を動かして体力をアップさせましょう。「そうはいつでも、何をしたいかわからないよ」という人には、トレーニングジム(室)やプールがお勧め。市内にはトレーニングジム(室)やプールを備えた施設が3カ所あります。ここでは自分のペースで運動ができ、希望すれば講習なども受けられます。

継続的な運動で健康な体を目指しましょう。



古河スポーツ交流センター

立崎510-1 ☎22-3500



利用案内

開館時間 午前9時～午後9時30分
(施設の利用は午後9時まで)

休館日 12月29日～1月3日

料金 トレーニングジム：200円(2時間)
プール：大人400円、小・中・高校生200円(2時間)

※回数券・パスポート券もあります。
※トレーニングジムを利用できるのは高校生以上で「利用説明会」を受講した人です。

スポーツ棟には、プール、クア施設、トレーニングジムがあります。利用には回数券やパスポート券も用意されていて、パスポート券を持っている人には豊富なプログラムも用意されています。

また、宿泊・研修棟には104人収容可能な宿泊室、会議など多目的に使える研修室もあります。

広域中央運動公園

下大野2528

総合体育館 ☎92-5555
温水プール ☎92-9000



広域中央運動公園には総合体育館、陸上競技場、テニスコート、自由広場、温水プールがあります。トレーニング室の場所は総合体育館の1階。総合体育館には卓球場や柔道場のほか、バレーボールやバドミントンができるアリーナもあるので、さまざまなスポーツを楽しむことができます。

利用案内

- 開館時間** 総合体育館：午前9時～午後9時
温水プール：午前9時～午後8時
(日曜日、祝日の温水プールは午後4時まで)
- 休館日** 総合体育館：第2月曜日(第2月曜日が祝日の場合は開館し翌日が休館)、12月28日～1月4日
温水プール：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し翌日が休館)、祝日の翌日、12月28日～1月4日
- 料金** トレーニング室：310円(回数券あり)
温水プール：一般400円、小・中学生、高齢者、身体障害者200円、幼児(3歳以上)100円 ※7・8月は別料金。
※トレーニング室を利用できるのは16歳以上で利用者講習会を受講した人です。

三和健康ふれあいスポーツセンター

仁連2042-1 ☎76-7000



三和健康ふれあいスポーツセンターには、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、温水プールがあります。温水プールでは、楽しく爽快にシェイプアップできるアクアエクササイズや、腰痛・関節痛の人でもできる水中ウォーキングレクチャーを開催しています。

利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後9時
(温水プールは午後8時30分まで)
※日曜日、祝日は午後5時まで
(温水プールは午後4時45分まで)
- 休館日** 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、その翌日が休館)および12月28日～1月4日
- 料金** トレーニング室：200円(2時間)
温水プール：大人400円、小・中学生200円(2時間)
- ※プリペイドカードもあります。
※トレーニング室を利用できるのは16歳以上でビギナー講習会を受講した人です。

高齢者(70歳以上の人)の医療制度が変わります



高齢者の医療保険制度は、病気になっても安心して医療が受けられるようにするための大切な制度です。この制度を将来にわたり持続可能なものとしていくために、医療制度改革が実施されました。平成18年10月から高齢者がお医者さんにかかるときの自己負担が次のようになります。

◆一定以上の所得がある人の自己負担割合が変わります

70歳以上の人または老人保健で医療を受ける人のうち、現役並み所得のある一定以上所得者(前年度課税所得が145万円以上)世帯の人の自己負担割合が、2割から3割に引き上げられます。一定以上所得者以外の人は1割のまま据え置かれます。

平成18年9月30日まで		→	平成18年10月1日から	
一定以上所得者	2割		一定以上所得者	3割
一般の人	1割	一般の人	1割	

※8月の定期判定に伴い、すでに一定以上所得者には3割の医療受給者証が送付されています。

◆一般・一定以上の所得者の自己負担限度額が変わります

1カ月の医療費が高額になった場合、自己負担限度額を超えた分が、高額医療費として支給されます。その自己負担限度額が一部引き上げられます。

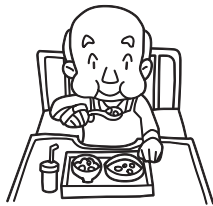
	平成18年9月30日まで		→	平成18年10月1日から	
	外来(個人ごと)	外来+入院(世帯単位)		外来(個人ごと)	外来+入院(世帯単位)
一般	12,000円	40,200円		12,000円	44,400円
一定以上所得者	40,200円	72,300円 (医療費が361,500円を超えたときは超えた分の1%を加算、4回目以降は40,200円)		44,400円	80,100円 (医療費が267,000円を超えたときは超えた分の1%を加算、4回目以降は44,400円)
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円		8,000円	24,600円
低所得Ⅰ	8,000円	15,000円		8,000円	15,000円

※高額医療費の支給には申請が必要です。

※入院の場合、窓口での負担は世帯単位の自己負担限度額までとなります。

◆療養病床に入院する場合の食費・居住費の負担が変わります

療養病床に入院する70歳以上の人、これまで食材費相当のみを負担していましたが、介護保険との負担の均衡を図る観点から、所得に応じて食費と居住費を負担することになります。



平成18年9月30日まで		→	平成18年10月1日から	
食材費相当を負担 24,000円			食費	42,000円
		居住費	10,000円	

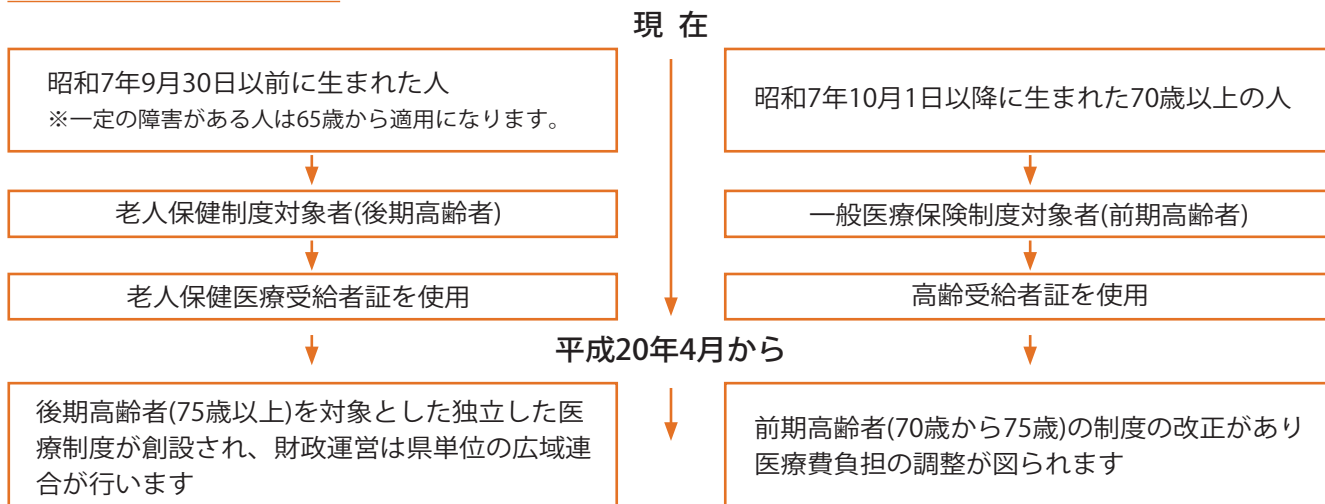
所得の低い人は軽減されます

住民税非課税世帯	30,000円
年金受給者80万円以下等	22,000円
老齢福祉年金受給者	10,000円

※金額は1カ月当たりの目安です。

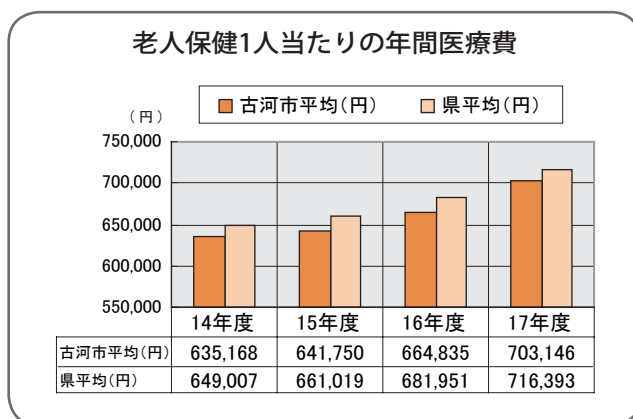
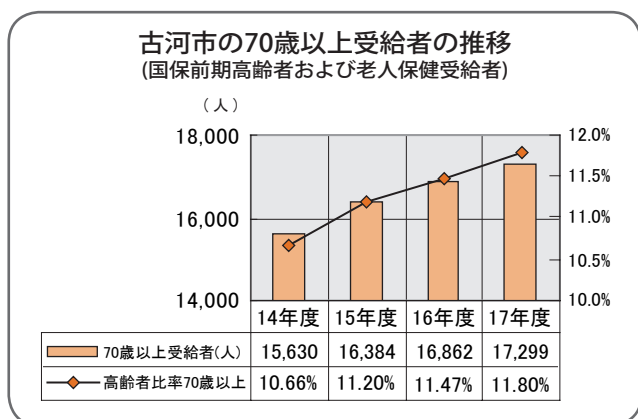
※人工呼吸器などを使用する難病等の患者については現行どおりです。

高齢者医療制度の対象者



増加が見込まれる 高齢者の医療費

今後も社会の高齢化が進み、医療費が増大すると見込まれています。古河市の1人当たりの老人医療費は県平均を下回っていますが、伸び率では県平均を上回っており、毎年増加しています。今後の高齢化社会に適応できる医療保険制度を維持し、安心して医療を受けられるように、医療費の現状を理解しましょう。



医療費を有効に使いましょう

高齢になると病気にかかりやすく、また治りにくくなるため、どうしても医者にかかることが多くなります。次のことに心掛けるとともに、医療費にも関心を持ち適正な医療を受けましょう。

- ・病院のかけもち(重複受診)はやめて、信頼できるかかりつけ医を持ちましょう。
- ・必要以上に薬をほしがらず、無駄なく正しく服用し

ましょう。

- ・定期的な健康診断で、病気の早期発見・早期治療に心掛けましょう。
- ・生活習慣病の予防のため、栄養バランスのよい食生活、適度な運動・十分な休養に心掛けましょう。

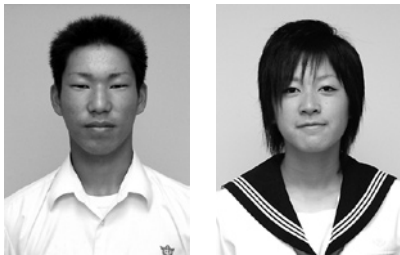
【問】本庁保険年金課 ☎92-3111、古河支所保険年金課 ☎22-5111、三和支所保険年金課 ☎76-1511

全国大会で活躍！

全国中学校体育大会

館野哲也くん、山口真未さん

8月18日から21日にかけて香川県立丸亀競技場で行われた全国中学校体育大会陸上競技に館野哲也くん(総和北中)が出場。男子四種競技で見事優勝しました。また、女子四種競技には山口真未さん(総和南中)が出場し、6位に入賞しました。



館野哲也くん

山口真未さん

全日本少年柔道大会

カ善柔道クラブ

8月6日、日本武道館で行われた第38回全日本少年武道練成大会柔道大会団体戦にカ善柔道クラブ(江澤巧実くん、吉原貴大くん、鈴木航平くん、中沢嵩史くん、横山堯世くん)が出場。少年柔道最大規模の大会で、念願の初優勝を飾りました。

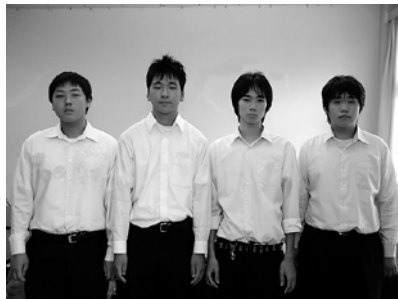


カ善柔道クラブ

全国高等学校ARDF競技大会

総和工業高校 アマチュア無線部

7月29日から31日にかけて新潟県阿賀野市で行われた第3回全国高等学校ARDF競技大会に総和工業高校アマチュア無線部(荒川尚巳くん、渋谷勇介くん、三枝壮也くん、鈴木亮くん)が出場。荒川くんが個人3位、渋谷くんが個人4位、三枝くんが個人7位となり、チームとして見事優勝しました。



総和工業高校 アマチュア無線部

全日本バレーボール小学生大会

古河・嵐

8月15日から18日にかけて東京体育館で行われたサントリーカップ第26回全日本バレーボール小学生大会に古河嵐が出場。見事、準優勝しました。

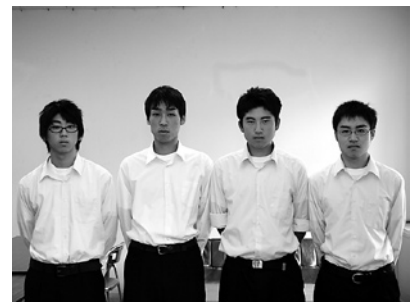


古河・嵐

全国高等学校総合体育大会

総和工業高校 山岳部

8月21日から25日にかけて奈良県天川村・上北山村で行われた全国高等学校総合体育大会登山競技に総和工業高校山岳部(小野里佑太くん、石川明広くん、内田一成くん、松本直輝くん)が出場。種目男子縦走で見事優勝しました。



総和工業高校 山岳部

かるたを道しるべに

8月26日、古河市観光ボランティアガイド協会による「『ふるさとかるた許我』を親子で歩こう」が行われ、親子22人が古河藩医・河口信任邸宅跡や頼政神社、雀神社などを歩きました。



▲ボランティアガイドが、かるたを掲げながら古河の歴史や史跡の由来を説明

違反ビラ除去で きれいなまちを！

道路上の電柱などに貼られている広告ビラは違反広告物です。違反広告ビラがまちに氾濫^{はんらん}すると見苦しく、風紀上もよくありません。

茨城県には、警察等と連携し市民の皆さんに違反ビラの除去をお手伝いしていただく「まちの違反広告物追放推進制度」があります。これは、市に登録して活動する制度で、現在登録しているのは7団体約230人。違反ビラ除去のボランティアとして、各地で活動しています。

皆さんも身近なエリアからまちの美化に参加してみませんか？



▲違反ビラははがれにくく、きれいに除去するのは大変な作業です

「道の日」に 道路を清掃

「道の日」の8月10日、道路美化清掃運動が市内の国道、県道、市道で行われました。これは「道の日」に県境土木事務所や市、建設業界が協力して道路のごみ拾いや違法な看板類を撤去するもので今年で10回目となります。

県建設業協会境支部および古河中央建設業協会の協力により、36社180人で道路沿線のごみを回収。特に目立ったのはペットボトルと空き缶の多さでした。

ごみはきちんと持ち帰り、いつでもきれいな道路でありたいものです。



▲ごみのポイ捨てはやめましょう

元気に長生きして くださいね

敬老の日を前にして、市では77歳、88歳、100歳以上の人に敬老祝金を贈りました。今年度、市内で77歳になる人は1,042人、88歳になる人は316人、100歳以上の方は22人いらっしゃいます(8月1日現在)。

東本町一丁目の渡邊政市さんは今年で106歳。県内の男性の中では最高齢です。歩行には杖^{つえ}を使いますが、基本的には健康とのこと。水分をよく取り、元気に過ごしているそうです。

高齢者の皆さん、これからも健康で元気に長生きしてください。



▲県内男性最高齢の渡邊さん(右)を市長が訪問

道路の里親として地域・学校・企業が協力

このほど、県道原・中田線沿い(古河二中前の通り)の花壇の手入れや道路清掃をしている団体「インターハイ記念花いっぱい運動」が、道路里親として道路の美化に努めた功績が認められ、茨城県知事から表彰を受けました。

この団体は、平成14年のインターハイ茨城大会に際して全国

から集まる選手を温かく迎えようと、道路の美化活動を開始。平成15年には県境土木事務所、市(旧総和町)、「インターハイ記念花いっぱい運動」で道路里親制度の協定を締結しました。現在は、地域住民や学校の生徒、企業の有志など193人が参加し、道路の里親として活動しています。



▲約1.2kmの道路を管理しています

古河市農業委員を紹介します



新しい古河市農業委員会委員が決まりました。任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙は、定数を超える立候補届出がなかったため、無投票となりました。

委員会は公選による委員23人のほか、農業協同組合、農業共済組合、および土地改良区から推薦された3人と議会から推薦された4人の計30人で構成されています。

また、新委員による初総会が9月15日に開催され、会長に松沼憲治氏、会長職務代理者に長濱俊氏、野澤彰夫氏を選出し、新たなスタートを切りました。新しい農業委員は次のとおりです。



農業委員

(敬称略)

議席	氏名	住所地	備考
1	霧見 昌芳	上片田	公選
2	生沼 繁	上辺見	議会推薦
3	北島 徹也	大山	公選
4	後藤 三郎	稲宮	農業共済推薦
5	塚田 利昭	下大野	公選
6	因泥 正剛	前林	公選
7	高橋 丈吉	上大野	土地改良区推薦
8	関口 昭明	関戸	公選
9	関根 公一	仁連	公選
10	落合 富次	葛生	公選
11	久保 光夫	尾崎	公選
12	白戸 洋一	西牛谷	公選
13	永塚 和美	磯部	農協推薦
14	大里 八郎	旭町	議会推薦
15	長濱 俊	茶屋新田	公選

議席	氏名	住所地	備考
16	小菅 武	尾崎	公選
17	宇都木信太郎	前林	議会推薦
18	野口 菊一	女沼	公選
19	倉持 國雄	長左工門新田	公選
20	染谷 常夫	東山田	公選
21	浅井 清	長左工門新田	議会推薦
22	近藤 聡次	鴻巣	公選
23	関根 正一	大和田	公選
24	野澤 彰夫	東諸川	公選
25	諏訪忠治郎	小堤	公選
26	塚原 純	恩名	公選
27	小久保敬一	上大野	公選
28	堀江 理一	駒羽根	公選
29	古谷 勝男	東山田	公選
30	松沼 憲治	水海	公選

【問】 本庁農業委員会事務局 ☎92-3111

抜群のチームワークでまちづくり 雷電二丁目自治会

世帯数720世帯の雷電二丁目自治会は、スポーツ活動への取り組みが大変盛んです。

「9月に行われた市民総ぐるみバレーボール大会も、9人制の部でリーグ優勝しました」

と話してくれた会長の高田正雄さん。平成17年度には、スポーツ優秀自治会(第一位賞)も受賞しています。「今月開催の古河地区市民運動会に向けて、役員さんを中心に準備を進めています。回覧での参加者募集だけではなく、直接声をかけてお

願いすることでコミュニケーションが深まりますね。毎年たくさんの人に参加してもらっています」。かつて6連覇の実績もある、そのかたい絆で「優勝」を目指しています。

また、環境美化への取り組みとして「資源回

収」にも力を入れています。奇数月の第2日曜日に実施していますが、その回収量は1年間で90トン近くになるそうです。「2カ月に1回の回収だけではこんなに集まりません。日ごろの燃える

るごみの日にも、役員さんが資源ごみとなる新聞などを集めてくれている結果です」。昨年は回収した費用で、お祭り用の半纏を購入するなど、資源の有効利用を図りながら、自治会活動に生かしています。

そのほかにも、年2回自治会報「らいでん」を全戸配布してイベントや

決算の報告をするなど、情報の共有化も図っています。「同じ町内に住む“縁”を大切にしたいですね。仲良く和を保っていれば、たいていの問題は解決できると思います」と結んでくれました。



▲大量の資源ごみもみんなの力で運び出します

My Hobby

小さな幸せを届けたくて 書と絵手紙同好会「祥書会」

中田郵便局のロビーに毎月、絵手紙を展示しているグループがあります。その名は、書と絵手紙同好会「祥書会」。書と絵手紙を楽しみながら勉強している主婦のグループです。平成10年から展示を始め、毎月月末に掛けかえて、今年の7月に100回目の掛けかえとなりました。

「窓口で順番待ちをしている方々が少しでも和やかな気持ちで待つことができたら……という思いで展示してきました」と話すのは会の代表で日本絵手紙協会公認講師の兒島美智子さん(中田)。マナーにならないよう、おひな様、こいのぼり、風鈴、うちわ、でんでん太鼓、かるたなどのアイデア絵手紙も作っています。

日本絵手紙協会の合言葉は「ヘタでよい、ヘタがよい」。しかしヘタが目標ではありません。「大事なことは相手のことを思って心を込めて自分らしく丁寧に書くことです。皆

さんの個性も大切にしながら指導しています」と兒島さんは話します。

一昨年6月には、古河街角美術館で「書と絵手紙展」を開きました。壁一面に広がった『ありがとうの11連桜』は4メートルの大作。メンバーの心が一つになった時の感動は今でも忘れられないとのこと。

兒島さんは「これからもボランティア精神を忘れずに、地域の皆さんに喜んでもらえる絵手紙を心を込めて書き続けたいと思っています」と話してくれました。



▲季節感のある作品を展示しています

パークライフ 《第二の人生の舞台として公園を生かす(古河総合公園)》

“たかがシルバー、されどシルバー、さすがシルバー” 緑地管理に従事しているシルバーさんたちのキャッチフレーズです。

もともと草花のお世話が好きという方から定年をきっかけに新しい世界へ挑戦したいという方まで、15人弱のメンバーが、さまざまな人生経験から生まれる知恵を交換しながら奮闘しています。

質問：公園で働こうと思った動機は？

「第二の人生を、健康で、明るく生きがいを持って過ごしてみたい。そして、これまでお世話になった地域の皆さんに、少しでもお役にたちたいと思って」

質問：公園で働くことの喜びは？

「自然に包まれていると、自然と、自然な生き方になってくる」「心を込めて手入れすると草花はこた

えてくれる」「会社員の時とは違った、不思議な仲間意識がある」「公園では、実にさまざまな人生模様と出会える」「いろんな仕事ができ楽しい。形となって残るのもうれしい」



▲手作りの藤棚(蓮池の畔)の完成を祝して記念撮影

将来展望は、「市民に親しまれる名実ともに日本一の公園にしたい!」と話すシルバーさんたちもまた、公園を生かして人生を全うしたいと願う市民です。

これから定年を迎える皆さん、古河総合公園のゲストからホストへ変身して、新しい人生の舞台として公園づくりへ参加してみませんか。

【問】古河総合公園管理棟 パークマスター

☎47-1129

ブックレビュー =Book Review=

山本十四尾 著

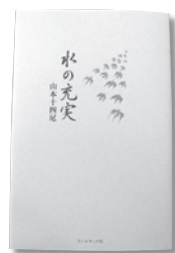
『水の充実』

天に蒸気する海にはゆっくりと向かえばよい 水の充実とは流れいくことよりも いかにも留まれるかという熱い体感のなかにあると自得して いま生きている

ある詩の一節を引用させていただきましたが、この詩、実は古河在住の詩人の作品なのです。それも9月に刊行された、生まれたての詩集からの引用です。

今月は市内・大和田に在住している詩人・山本十四尾氏の最新詩集『水の充実』(コールサック社刊)を紹介します。

山本十四尾氏は、昭和10年東京生まれ。昭和61年に出版した詩集『葬花』で横浜詩人会賞



を、63年出版の『風呂敷』で茨城文学賞を受賞。この年11月、三和町(現古河市)に転居しました。平成11年には、『雷道』で第17回現代詩人賞を受賞。13年には詩集『舞雪』を刊行し、今回の『水の充実』は5年ぶりの第12詩集となります。

また、創作活動の一方、『青花』『詩と創造』『墓地』『衣』などの詩誌の編集、発行人として、若い詩人の育成にあたるかわら、日本現代詩人会では副理事長(前任)を務めるなど、現代詩壇において重要な役割を果たしています。

さて、『水の充実』は「鳥族の

交信」「白いもの」「箸」「水の充実」の4章・全42篇で構成されています。

ちなみに、冒頭に引用したのは表題作となっている「水の充実」の最終行ですが、この詩集の発行、解説を担当した詩人・鈴木比佐雄氏は、「水を端緒とする生あるものの物語をもう一度、故郷の場所であり、自然(ピュシス)という「大地」から、神話を生み出した人間の暮らしの中から、再構築したいと願っているのではないか。その意味で詩集『水の充実』は、文明批評的な純粹精神を「身体」の奥底から発していく、今後の詩作の新たな端緒となる詩集である」と絶賛しています。

古河在住詩人の最新作、ぜひ、ご一読を。

(古河文学館 秋澤正之)

人々は、太古の昔から五穀豊穡^{ごこくほうじょう}や疫病退散などの祈願や祖先・偉人の霊を慰めるために祭祀^{さいし}(おまつり)を行ってきました。古墳時代には銅鏡、鉄剣、玉類などが祭祀具であったと考えられますが、これらを模した石製品、土製品も古墳や集落跡から出土しています。

久能の向坪B遺跡は、新4号国道建設工事に先立って発掘調査が行われた古墳時代の遺跡です。道路幅の狭い調査区でしたが、古墳時代中期の竪穴住居跡が2軒確認されており、第1号住居跡からは、子持勾玉^{こもちまがたま}とともに滑石でつくられた石製模造品と呼ばれる祭祀具が大量に出土しています。

子持勾玉は勾玉を大きくしたような本体に、子どもの勾玉のような小突起がついているために、こうした名前と呼ばれています。頭部の孔に紐を通し、ぶらさげて使用されたと思われる。子持勾玉は、出土例が比較的少なく採集品や神社の宝物として伝えられたものが多いため、時期や性格がよくわからない遺物でした。本体の勾玉に



▲向坪B遺跡出土の子持勾玉と白玉

小さい勾玉を多数付けてあるのは、その霊力を増すためのものとも考えられています。

石製模造品は勾玉の形をしたもののほか、白玉^{うすだま}と呼ばれる直径5mmほどのビーズ玉のような形のもので、3,500点あまり出土しています。紐などに通しネックレス状にして使用されたとも、櫛の枝などにつるして使用されたとも考えられていますが、はっきりとしたことはわかりません。また直径2.5cmほどの土玉も9点出土しています。紐を通した痕跡はなく、やはり祭祀具として使用されたものと思われます。

この住居内で頻りに祭祀が行われていたのか、住居を棄てる際に祭祀が行われたのか、それとも祭祀を執り行う司祭が居住する住居であったのか、想いは尽きませんが、地方豪族が、大和王権との関係を深めていきながら、多くの前方後円墳を造っていったこの時代の精神文化を考えていく上で、重要な遺跡・遺物の一つといえるでしょう。

(生涯学習課文化財保護係)

図書館おすすめの図書

◇一般書

・ぬるい生活

群 ようこ 著

20代の体と心のモノサシで生きていたら大変。体調不良、心の不調と気長にのんびり付き合う日常を綴る。「そんなになんばらなくても、いいと思う」というメッセージが込められた更年期エッセイ。『一冊の本』連載を加筆改稿。

出版社…朝日新聞社

分類…914.6 ム

・シャーロック・ホームズ

ベイカー街の幽霊

ジョン・L. プリーン 他著

日暮 雅通 訳

幽霊や心霊現象に、人々が大きな関心を寄せた19世紀末。ホームズは「幽霊まで相手にしちゃい

られない」と語ったが……。封印されていた10の事件が、いま白日のもとにさらされる。ホームズ・パスティーシュ傑作選。

出版社…原書房

分類…933 シ



◇児童書

・Gold Rush!

シド・フライシュマン 作

金原 瑞人 共訳

ぼくとプレイズワージーがいつ

しょなら、西部のあらくれ者だってこわくない! おばさまの危機を救おうと立ちあがった少年ジャックと相棒の運命やいかに!? ゴールドラッシュ時代のアメリカを舞台にした、冒険と成長の物語。

出版社…ポプラ社

分類…93

・だあれだ

まつおか たつひで 作・絵

おや? 壁の向こうから誰かがのぞいているよ。見てるの…だあれだ? ねずみさん? かみきりさん? かぶとむしさん? 壁から少しだけ頭をのぞかせている正体は、次のページをめくると……。

出版社…ポプラ社

分類…E

(古河図書館)

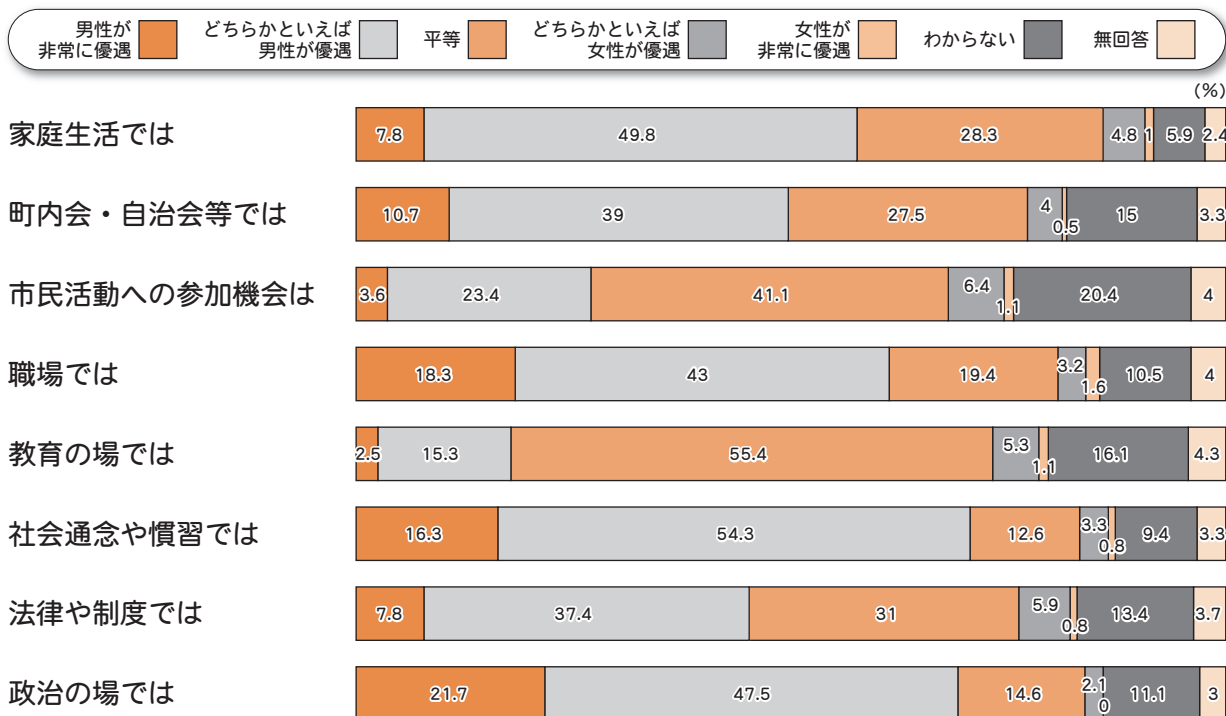
みんなが主役



男女共同 参画社会

「男女共同参画に関する市民意識調査」から

広報古河9月号の男女の地位の平等意識について、皆さんのチェックはどうでしたか？
 調査結果を見てみると、『社会通念や慣習』で、「男性の方が優遇されている」と感じている人が最も多く、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を含めると70.6%となっています。『家庭生活』では3人中2人の人が「男性の方が優遇されている」と感じています。また、『教育の場』では3人中2人の人が「男女平等」と感じています。
 (8月28日現在回答者 男250人、女359人、無回答19人、合計628人)



【男女共同参画に関する市民意識調査の詳細は後日公表します】

《予告》11月25日(土) とねミドリ館(生涯学習センター総和)でフォーラムを予定しています。
 詳細は次号でお知らせします。

【問】男女共同参画室 ☎92-3111

国保通信

《届け出はお済みですか？》

国保に加入するとき、やめるとき、また家族の状況に変化があったときなどは、必ず14日以内に届け出をしてください。

○国保に加入するのはこんなとき

	手続きに必要なもの
他市町村から転入してきたとき	他の市町村の転出証明書、印鑑
職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書、印鑑
家族の健康保険の被扶養者からはずれたとき	被扶養者からはずれた証明書、印鑑
子どもが生まれたとき	保険証、母子健康手帳 印鑑
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印鑑
外国籍の人が加入するとき	外国人登録証明書、パスポート

○国保を脱退するのはこんなとき

	手続きに必要なもの
他の市町村に転出するとき	保険証、印鑑
職場の健康保険に入ったとき	国保と加入した健康保険の両方の保険証、印鑑
家族の健康保険の被扶養者になったとき	保険証、印鑑
国保の被保険者が死亡したとき	保険証、死亡を証明するもの、印鑑
生活保護を受けようになったとき	保護開始決定通知書、保険証、印鑑
外国籍の人がやめるとき	保険証、外国人登録証明書

住所・世帯主・氏名などが変わったとき、退職者医療制度に該当したときなども届け出が必要です。

詳しくはお問い合わせください。

【問】本庁保険年金課国保係 ☎92-3111、古河支所保険年金課国保係 ☎22-5111、三和支所保険年金課国保係 ☎76-1511

健康情報局

《伸ばそう 歯の健康寿命》

健康でいきいきと元気に明るく毎日を過ごすためには、なんといっても歯が大切な役割をしています。ところが、50歳以上の約9割以上の方が歯肉になんらかの異常をおこしています。これが虫歯だけでなく、歯を失う大きな原因にもなっています。食は、楽しく生きていくための基本であり、楽しく食べることは生きがいにもつながります。28本ある歯の健康寿命をできるだけ長く伸ばしましょう。

歯周病を防ぐために

① 食後は必ず歯をみがく。外出先やみがく場所がない場合は、うがいだけでもしましょう。一にも二にも歯みがきです。

② 柔らかいものばかり食べない。

- ③ 両方の歯でよくかむ。
- ④ バランスのとれた栄養をとる。
- ⑤ たばこをやめる。
- ⑥ 歯の定期的検診を受ける。

歯の検診を受ける方法

市では、集団検診の一つとして、30歳以上で希望した人を対象に歯周疾患検診を行っています。この検診は、歯と歯茎の健康を守るための検診です。検診を受けた8割の人は、なんらかの症状が出ていました。歯周疾患は急激に進行する病気ではありませんが、お口の健康管理を考える機会として、ぜひ歯周疾患検診を受けてみましょう。

詳しくは「お知らせページ10月15日号」でご案内します。

(健康推進課)

表紙写真



10月14日・15日に広域中央運動公園で行われる新「古河市」誕生記念第8回総和関東ド・マンナカ祭り。さまざまなショーやダンス、御興やお囃子が披露されます。また会場には出店テントが立ち並び、特産品なども販売されます。

寄付

古河ライオンズクラブ(櫻井孝司会長)が、献血者への記念品として、タオル500本を寄付。

須藤宏さん(松並二丁目)が、歴史博物館資料として、ねりがわづくりごまいどうこんいとすがけおどしく練皮造五枚胴紺糸素掛威具足りょう一領を寄付。

人口と世帯

(9月1日現在 住民基本台帳から)
 総人口 146,528人(+30)
 男 73,503人
 女 73,025人
 世帯数 52,097世帯(+73)
 () 内は前月比

今月の料理

手作りソーセージ



エネルギー= 135kcal
たんぱく質= 10.4g
脂質= 8.1g
塩分= 0.6g

材料(4人分)

豚ひき肉200g、たまねぎ1/2個、にんじん10g、ピーマン10g、A(パン粉10g、塩・こしょう適量、溶き卵大さじ2)、ミニトマト8個、レタス適量

作り方

- ①たまねぎ・にんじん・ピーマンはみじん切りにする。
- ②ひき肉に①とAを加え、粘りがでるまでよく混ぜて、12等分にする。
- ③ソーセージ型に形を整え、アルミホイルに乗せ、くるくるしっかりと巻く。
- ④フライパンにソーセージを入れ、50ccくらいの水を入れる。ふたをして約10分中火で蒸し焼きにする。

(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

リズム感が最高!

秋庭滉太くん (1歳2カ月・大山)



我が家の長男・滉太は、7月で1歳になりました。甘えん坊度も日に日にUP! 最近は目を輝かせながらいたずらさんま。ますます目が離せない毎日です。

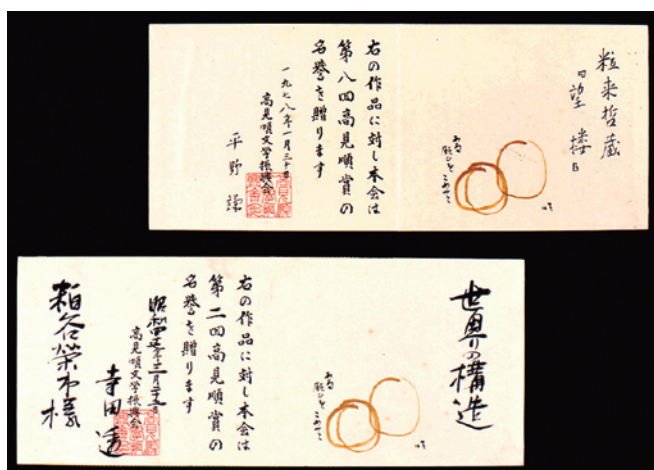
滉太が好きな曲をかけると音楽に合わせておしりをフリフリ。リズム感が最高!! その姿がみんなを自然と笑顔にしてくれます。これからも家族の“天使”でいてね。

(父：仁志さん・母：香里さん)

博物館 ニュース

現代を代表する詩人 粒来哲蔵と粕谷栄市

写真をご覧ください。これはともに毎年優れた詩集に贈られる高見順賞の賞状です。中央やや右下の絵は高見順が描いたもの、その左側「右の作品に……」の文字は川端康成が書いたものです。ちなみに、写真では見ることができませんが、装丁は高見順の着物の生地が使われています。受賞者には三木卓、吉岡実、長谷川龍生、安藤元雄、入沢康夫、辻井喬、白石かずこ等々、錚々たる顔ぶれが並んでいます。



▲高見順賞

「孤島記」で現代詩人会日氏賞、「島幻記」で現代詩人賞を受賞しています。一方の粕谷氏は昭和9年古河市生まれ。昭和47年に処女詩集『世界の構造』で高見順賞受賞。その後も『悪霊』で島崎藤村記念歴程賞、『化体』で詩歌文学館賞、『鄙唄』、『轉落』の両作で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞しています。

これだけの受賞歴のある詩人はそう多くはいません。二人は、まさに現代を代表する詩人といつてよいでしょう。

今秋、文学館ではこの古河在住の二人の偉大な詩人の特別展を開催します。写真の賞状をはじめ、各賞の賞牌、肉筆原稿、作品群はもちろんのこと、粒来氏の書や粕谷氏の絵といった資料も展示、詩人をいろいろな側面から紹介します。どうぞお楽しみに。

(特別展「粒来哲蔵と粕谷栄市」は10月21日〜11月23日まで)

も——在住しているのです。粒来哲蔵氏と粕谷栄市氏。奇しくも兄弟同士である両氏については、以前にブックレビューで紹介したこともあるので、ご存じの方も多いことでしょう。粒来氏は昭和3年米沢市生まれ。昭和52年に詩集『望楼』で高見順賞を受賞したほか、『舌のある風景』で土井晩翠賞

古河文学館 秋澤正之

平成18年10月1日発行

●発行所／〒3061029 茨城県古河市下大野2248 古河市役所
●編集所／秘書広報課 ●ホームページ／<http://www.city.futaba.lg.jp>

☎0280(92) 3111